# CAMPUS map





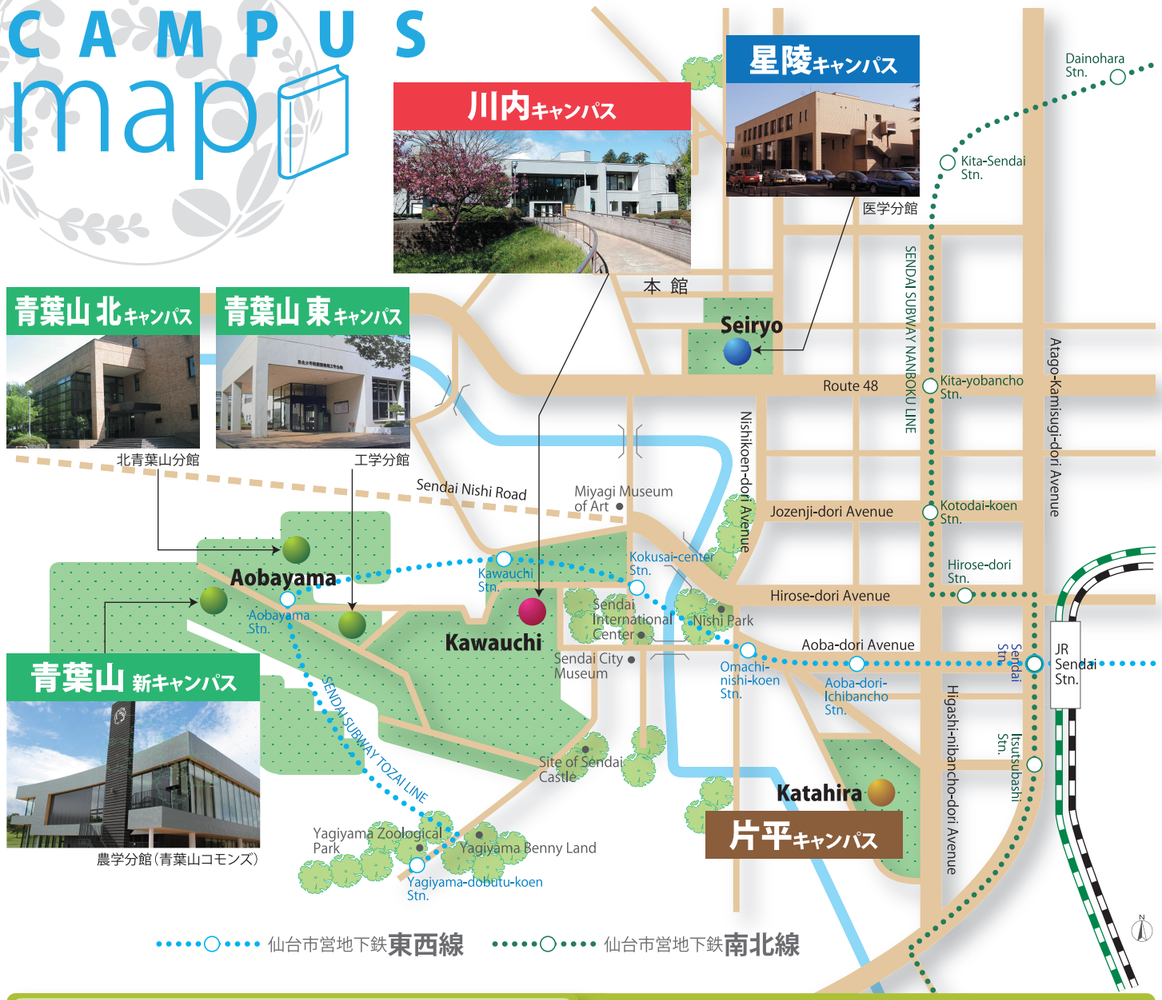











## 附属図書館・部局図書室

ご来館の際はウェブサイト、又はお電話でご確認ください。



### 川内キャンパス

| | | | |
|---|---|---|---|
| ●**本館** | （平日） | 8:00～22:00 | 022-795-5943 |
| | （土日祝） | 10:00～22:00 | |
| ●文学研究科・文学部図書室 | | | 022-795-6008 |
| ●教育学研究科・教育学部図書室 | | | 022-795-6109 |
| ●法学研究科・法学部図書室 | | | 022-795-6240 |
| ●経済学研究科・経済学部図書室 | | | 022-795-6328 |
| ●東北アジア研究センター図書室 | | | 022-795-6081 |

### 星陵キャンパス

| | | | |
|---|---|---|---|
| ●**医学分館** | （平日） | 9:00～20:00 | 022-717-7978 |
| ●歯学研究科・歯学部図書室 | | | 022-717-8324 |

### 青葉山キャンパス

| | | | |
|---|---|---|---|
| ●**北青葉山分館** | （平日） | 9:00～20:00 | 022-795-6372 |
| ●理学研究科数学専攻研究資料室 | | | 022-795-6410 |
| ●理学研究科物理学専攻図書室 | | | 022-795-6492 |
| ●**工学分館** | （平日） | 9:00～20:00 | 022-795-4021 |
| ●情報科学研究科数学図書室 | | | 022-795-4636 |
| ●**農学分館** | （平日） | 9:00～20:00 | 022-757-4026 |

### 片平キャンパス

| | |
|---|---|
| ●法政実務図書室 | 022-217-4858 |
| ●金属材料研究所図書室 | 022-215-2188 |
| ●流体科学研究所図書室 | 022-217-5321 |
| ●電気通信研究所図書室 | 022-217-5423 |
| ●多元物質科学研究所図書室 | 022-217-5656 |


編集・発行 東北大学附属図書館 〒980-8576 仙台市青葉区川内 27-1 tel. 022-795-5911 fax. 022-795-5909
http://www.library.tohoku.ac.jp/
平成30年4月1日


TOHOKU UNIVERSITY

TOHOKU UNIVERSITY LIBRARY

# 東北大学附属図書館

# 2018 概要

Tohoku University Library







**使命**

東北大学附属図書館は、本学における学術情報流通の中核として情報基盤の重要な部分を担い、研究者・学生及び職員が必要とする情報資源の収集、創成、組織化並びに提供を通じて本学における教育・研究活動を支援する。

さらに、国内外並びに地域社会における学術研究の進展及び文化の振興に寄与する。（ミッション声明より）

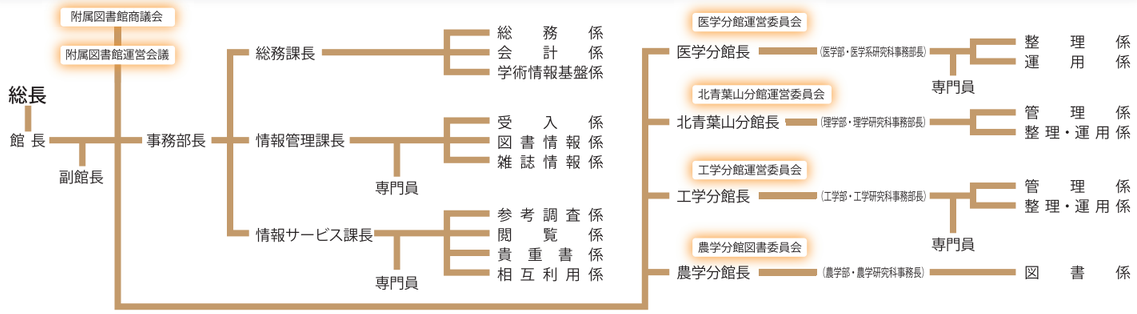
**概要**

東北大学附属図書館は、本館と医学分館、北青葉山分館、工学分館並びに農学分館で構成されています。また、学部・大学院研究科、附置研究所等には部局図書室が設置されており、附属図書館はこれら部局図書室と連携・協力しながら、本学の教職員・学生並びに学外の研究・教育機関への情報サービスの中核的役割を果たしています。

# 沿　革

| | |
|---|---|
| 明治40（1907）年 6 月 | 東北帝国大学設置 |
| 44（1911）年 6 月 | 図書館設置 |
| 大正 4 （1915）年 7 月 | 医科分館（現・医学分館）設置 |
| 5 （1916）年 6 月 | 官制改正により図書館を附属図書館に改称 |
| 13（1924）年10月 | 書庫（鉄筋コンクリート5階建て）完成（現存せず） |
| 14（1925）年12月 | 附属図書館本屋（現・史料館）竣工 |
| 昭和22（1947）年 9 月 | 農学部図書室開設 |
| 24（1949）年 5 月 | 新制・東北大学発足 |
| 29（1954）年 1 月 | 商議会設置 |
| 32（1957）年 4 月 | 富沢分校分館設置 |
| | 医科分館を医学部分館に改称 |
| 33（1958）年 9 月 | 富沢分校分館が移転し、川内分校分館に改称 |
| 38（1963）年 9 月 | 記念資料室（現・史料館）設置 |
| 39（1964）年 4 月 | 教養部分館（旧・川内分校分館）設置 |
| 40（1965）年 4 月 | 附属図書館に部課長制施行 |
| 7月 | 国連寄託図書館に指定 |
| 41（1966）年 1 月 | 調査研究室設置 |
| 45（1970）年 1 月 | OECD寄託図書館に指定 |
| 11月 | 工学部中央図書室開室 |
| 47（1972）年 4 月 | 教養部分館廃止、本館に統合 |
| | 医学部分館を医学分館に改称 |
| 11月 | 本館竣工 |
| 48（1973）年11月 | 本館全面開館 |
| 49（1974）年 4 月 | 農学部分館（現・農学分館）設置 |
| 53（1978）年 4 月 | 工学分館設置 |
| | 農学部分館を農学分館に改称 |
| | 医学分館、外国雑誌センター館（医学・生物学系）に指定 |
| 12月 | オンライン情報検索サービス開始 |
| 54（1979）年 4 月 | 農学分館竣工 |
| 55（1980）年11月 | 工学分館竣工 |
| 57（1982）年 4 月 | 北青葉山分館設置 |
| 58（1983）年 9 月 | EC資料センター（現・EUi）に指定 |
| 59（1984）年 1 月 | 医学分館竣工 |
| 60（1985）年 3 月 | 北青葉山分館竣工 |
| 62（1987）年 1 月 | 学術情報センター（現・国立情報学研究所）と接続 |
| 9 月 | 図書館情報処理ネットワークシステム全面稼動 |
| 平成元（1989）年11月 | 本館2号館竣工 |
| 2 （1990）年 5 月 | 本館2号館開館 |
| 7 （1995）年 9 月 | 図書館ホームページ運用開始 |
| 9 （1997）年 2 月 | 電子ジャーナルサービス開始 |
| 12（2000）年11月 | 記念資料室廃止（史料館に転換） |
| 12月 | 副館長設置 |
| 15（2003）年 4 月 | 本館日曜・祝日開館開始 |
| 16（2004）年 4 月 | 国立大学法人化 |
| 19（2007）年 3 月 | 東北大学機関リポジトリTOUR公開 |
| | e-DDS（電子文献デリバリーサービス）開始 |
| 4 月 | キャンパス間資料搬送サービス開始 |
| 6 月 | 東北大学創立100周年 |
| 9 月 | 江戸東京博物館で展示会を開催 |
| | 東北大学創立100周年記念展示 |
| | 「東北大学の至宝」展 |
| | 大学創立100周年・漱石朝日新聞入社100年・江戸東京博物館15周年記念「文豪・夏目漱石」展 |
| 11月 | 仙台市博物館で東北大学創立100周年記念展示「東北大学の至宝」展開催 |
| 20（2008）年 1 月 | 仙台文学館で東北大学創立100周年記念特別展「学都に息づく夏目漱石の精神」開催 |
| 21（2009）年 2 月 | 本館耐震改修工事終了 |
| 4 月 | 本館開館時間を22時まで延長 |
| 22（2010）年 3 月 | 日本数学会出版賞受賞「東北大学和算ポータル」 |
| 23（2011）年 3 月 | 東日本大震災（3.11） |
| 6 月 | 附属図書館創立100周年 |
| 24（2012）年 3 月 | 震災ライブラリー開設 |
| 11月 | 本館ラーニング・コモンズ開設 |
| 26（2014）年10月 | 本館リニューアル開館 |
| 27（2015）年12月 | 医学分館創立100周年 |
| 28（2016）年 6 月 | 青葉山新キャンパスに青葉山コモンズ竣工 |
| 12月 | 農学分館（雨宮キャンパス）閉館 |
| 29（2017）年 4 月 | 農学分館（青葉山コモンズ内）開館 |
| 11月 | 共用書庫（青葉山コモンズ内）全面利用開始 |
| 30（2018）年 3 月 | オープンアクセスポリシー策定 |

# 組　織




**附属図書館長**　平成30年4月～
大隅　典子
副学長・医学系研究科教授（発生発達神経科学）

**医学分館長**　平成28年4月～
北本　哲之
医学系研究科教授（病態神経学）

**工学分館長**　平成29年4月～
高橋　弘
環境科学研究科教授（地球開発環境学）

**附属図書館副館長**　平成30年4月～
柳原　敏昭
文学研究科教授（日本史専攻）

**北青葉山分館長**　平成29年4月～
小原　隆博
理学研究科教授（惑星電波物理学）

**農学分館長**　平成29年4月～
藤井　智幸
農学研究科教授（テラヘルツ生物工学）

※平成30年4月1日

# カレント・トピックス　平成29（2017）年4月～平成30（2018）年3月

## アクティブ・ラーニング


講義におけるプレゼンテーション


サークルによる新入生向け履修相談会


ボックス席でのグループ学習


古典籍を用いた学習

## 社会貢献


高校生の見学


狩野文庫・古典資料書庫ツアー


漱石生誕150周年「漱石文庫」展示


外務省認定国連展示事業

## 学習支援


書庫ガイダンス


広々としたハイブリッドな学習環境


全学教育科目「大学生のレポート作成入門」



初学者向け講習会「情報探索のススメ」

## グローバル学習支援

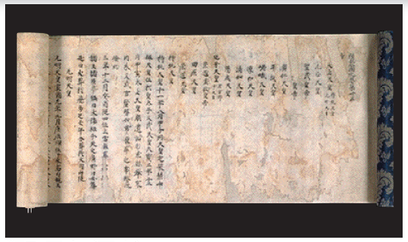

留学生コンシェルジュ


英語多読学習コーナー


日欧Friendship「EUと科学技術」トークセッション

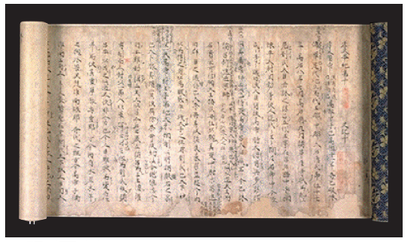

グローバルセッション

# 所蔵コレクション



**類聚国史（国宝）**　巻第二十五（一巻）平安時代末期

菅原道真が六国史（古代日本の正史）の記事を主題別に分け編纂した書。本館所蔵の巻第二十五は、類聚国史の写本として現存するものの中で最古のものとされている。



**史記（国宝）**　孝文本紀第十（一巻）延久5年（1073）

漢の司馬遷撰の歴史書である『史記』の、最古の注釈書とされる南朝宋裴駰（はいいん）撰『史記集解』の古写本。文章博士大江家国の筆になるものである。



**狩野文庫**　大正元(1912)年受入

京大教授、旧制一校校長を歴任し、また安藤昌益を発掘したことで有名な狩野亨吉（1865-1942）の旧蔵書で国宝2点を含み約108,000冊、和漢書の多方面の文献を包含し、本学コレクション中の白眉である。



**漱石文庫**　昭和18（1943）年受入

文豪夏目漱石（1867-1916）の旧蔵書約3,000冊、英文学関係の図書が多く、書入本も多数ある。なお、日記や蔵書目録・試験問題その他断片資料も含まれている。



**和算関係文庫**

初代図書館長の林鶴一や、藤原松三郎、岡本則録等の旧蔵書その他からなる約18,000冊のコレクション。単に和算書のみではなく天文書・暦算書・測量関係書等も含まれ、江戸時代科学書のコレクションとしては他に類をみない充実した内容となっている。



**西蔵大蔵経**（デルゲ版）大正12（1923）年受入

ナルタン版・北京版・チョネ版と並び称される西蔵聖典。とりわけ、このデルゲ版は印刷の清楚なることで知られる。内容はカンギュル（経典そのもの）とテンギュル（注釈や論書）の二部からなり、前者は赤色で、後者は黒色で印刷されている。

**その他、主要文庫**

阿部（次郎）文庫、晩翠文庫、大類（伸）文庫、児島（喜久雄）文庫、石津（照璽）文庫、梅原（末治）文庫、矢島（玄亮）文庫、櫛田（民蔵）文庫、長谷田（泰三）文庫、和田（佐一郎）文庫、須永（重光）文庫、木下（彰）文庫、高柳（真三）文庫、宮田（光雄）文庫、伊東（信雄）文庫、河野（与一）文庫、中野（正）文庫、中村（吉治）文庫、平山（諦）文庫、松本（金寿）文庫、柳瀬（良幹）文庫、金谷（治）文庫、ヴント文庫（Wilhelm Wundt）、ケーベル文庫（Raphael von Koeber）、シュタイン文庫（Friedrich Stein）、ゼッケル文庫（Emil Seckel）、チーテルマン文庫（Ernst Zitelmann）、ヴュルフェル文庫（Georg Wurfel）、秋田家史料、晴山文書、齋藤養之助家史料

## 出版物



木這子（きぼこ）

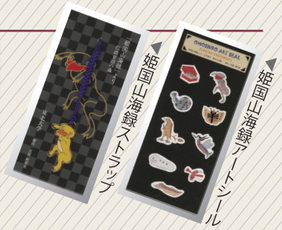

調査研究室年報

## 図書館グッズ

◎狩野文庫グッズ


「海幸」「山幸」一筆箋（全3種類）


「海幸」「山幸」ミニクリアファイル（全4種類）




◎漱石文庫グッズ


夏目漱石　一筆箋（全2種類）


漱石絵葉書セット（8枚組）


漱石ボールペン付き絵葉書（全2種類）

※図書館グッズは東北大学生協にて販売致しております。
詳しくは、上のQRコードからウェブサイトにてご確認ください。